# 調査の概要

#### 1.調査の目的

この調査は、県民の生活と県政の主要分野にわたる県民の関心、要望、意向などをとらえ、県政推進の基礎資料とすることを目的とする。

#### 2.調査の項目

県政の主要課題

県政全般に関する意識調査

県民の治安に対する意識と警察に求めることについて

医療について

高齢者が地域で暮らし続けるための施策について

人権問題について

県民の文化芸術活動について

県民の読書活動について

環境保全に関する取り組みについて

レジ袋の削減について

ワーク・ライフ・バランスについて

食育について

#### 3.調査の設計

(1)調査地域 千葉県全域

(2)調査対象 満20歳以上の男女個人

(3)標本数 3,000人

(4)抽出方法 層化二段無作為抽出法

層化二段無作為抽出法とは、行政単位と地域によって県内をブロックごとに分類し(層化)、各層に調査地点を人口に応じて比例配分し、 国勢調査における調査区域及び住民基本台帳を利用して(二段)、各地点ごとに一定数のサンプル抽出を行うものである。

(5)調査方法 郵送法(郵送配付-郵送回収)

(6)調査時期 平成24年11月21日~12月10日

#### 4.調査機関

株式会社 マーケティング・リサーチ・サービス

#### 5.回収結果

標本	数	( A )	3,000件
総口	以数	( B )	1,514件
	有効回収数	<b>效(C)</b>	1,513件
	無効回収数	<b>效</b>	1件
回収	平	(B/A)	50.5%
有效	回収率	(C/A)	50.4%

### 標本抽出方法

調査対象 : 千葉県内の市町村に居住する満 20 歳以上の男女個人

標 本 数 : 3,000 人

地 点 数 : 市 部 192 地点

郡 部 8地点

計 200 地点

抽 出 法 : 層化二段無作為抽出法

### [層 化]

1.県内を、次の 11 地域に分類した。

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
地域名	該 当 市 郡 名
千葉地域	千葉市、市原市
葛南地域	市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市
東葛飾地域	松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ケ谷市
印旛地域	成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、印旛郡
香取地域	香取市、香取郡
海匝地域	銚子市、旭市、匝瑳市
山武地域	東金市、山武市、山武郡
長生地域	茂原市、長生郡
夷隅地域	勝浦市、いすみ市、夷隅郡
安房地域	館山市、鴨川市、南房総市、安房郡
君津地域	木更津市、君津市、富津市、袖 <mark>ケ</mark> 浦市

- 2. 各地域内においては、 さらに市部、郡部に分け、層とした。
- (注)ここでいう市とは、 平成24年4月1日現在市制施行の 地域をさす。



#### [標本数の配分]

各地域・市郡規模別の層における満 20 歳以上の人口(平成 24 年 4 月 1 日現在の推定数) に対して、3,000 の標本数を比例配分した。

#### [抽 出]

- 1.平成 22 年国勢調査時に設定された調査区を、第1次抽出単位となる調査単位として使用した。
- 2.調査地点の抽出は、調査地点が2地点以上に割り当てられた層については、

「<u>層における調査区数の合計</u> 層で算出された調査地点数 =抽出間隔 を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。

- 3.抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成 22 年国勢調査時の「標準地域コード一覧」に従った。
- 4.調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内(町・丁目・番地等を指定)を、住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出した。

以上の結果、各地域・市郡別(層別)の標本数・調査地点数は、次のとおりである。

市郡	± w	和如	±1
地域	市部	郡 部	計
	1,017,036		1,017,036
千葉地域	585		585
	39		39
	1,311,771		1,311,771
葛南地域	765		765
	51		51
	1,200,553		1,200,553
東葛飾地域	690		690
	46		46
	553,080	37,306	590,386
印旛地域	330	15	345
	22	1	23
	70,799	32,076	102,875
香取地域	45	15	60
	3	1	4
	150,444		150,444
海匝地域	90		90
	6		6
	97,962	86,459	184,421
山武地域	60	45	105
	4	3	7
	77,797	54,958	132,755
長生地域	45	30	75
	3	2	5
	53,464	16,143	69,607
夷隅地域	30	15	45
	2	1	3
	109,798	7,859	117,657
安房地域	75	0	75
	5	0	5
	272,575		272,575
君津地域	165		165
	11		11
	4,915,279	234,801	5,150,080
計	2,880	120	3,000
	192	8	200
ᆫ			

(注) 上段は満 20 歳以上の人口(平成 24 年 4 月 1 日現在)、中段は標本数、下段は 調査地点数である。

# 調査地点一覧

地	調査地点名	標本	地	調査地点名	標本
域		数	域		数
	千葉市中央区市場町	15		市原市牛久	15
	千葉市中央区千葉寺町	15		市原市辰巳台東 4 丁目	15
	千葉市中央区松波 4 丁目	15		市川市八幡 3 丁目	15
	千葉市中央区松ケ丘町	15		市川市鬼高2丁目	15
	千葉市中央区赤井町	15		市川市新田 3 丁目	15
	千葉市中央区浜野町	15		市川市北方町 4 丁目	15
	千葉市花見川区検見川町 1 丁目	15		市川市大洲3丁目	15
	千葉市花見川区武石町2丁目	15		市川市真間 4 丁目	15
	千葉市花見川区幕張本郷 3 丁目	15		市川市南大野2丁目	15
	千葉市花見川区作新台6丁目	15		市川市国府台1丁目	15
	千葉市花見川区千種町	15		市川市大町	15
	千葉市花見川区瑞穂3丁目	15		市川市関ケ島	15
	千葉市稲毛区緑町1丁目	15		市川市末広2丁目	15
	千葉市稲毛区園生町	15		市川市福栄 4 丁目	15
	千葉市稲毛区小中台町	15		市川市欠真間2丁目	15
	千葉市稲毛区柏台	15		市川市相之川1丁目	15
	千葉市稲毛区穴川 4 丁目	15		市川市行徳駅前3丁目	15
千	千葉市若葉区都賀 5 丁目	15		市川市南八幡 1 丁目	15
葉地	千葉市若葉区若松町	15	葛	船橋市湊町3丁目	15
地域	千葉市若葉区高品町	15	南	船橋市東船橋3丁目	15
	千葉市若葉区千城台西1丁目	15	地 域	船橋市浜町1丁目	15
	千葉市若葉区下田町	15		船橋市二子町	15
	千葉市緑区鎌取町	15		船橋市西船 5 丁目	15
	千葉市緑区誉田町 3 丁目	15		船橋市北本町2丁目	15
	千葉市緑区あすみが丘8丁目	15		船橋市本町 5 丁目	15
	千葉市美浜区打瀬 1 丁目	15		船橋市古作1丁目	15
	千葉市美浜区稲毛海岸 3 丁目	15		船橋市金杉7丁目	15
	千葉市美浜区高洲 2 丁目	15		船橋市八木が谷1丁目	15
	千葉市美浜区打瀬 1 丁目	15		船橋市坪井町	15
	千葉市美浜区真砂 3 丁目	15		船橋市新高根 6 丁目	15
	市原市大坪	15		船橋市高根台 2 丁目	15
	市原市辰巳台西1丁目	15		船橋市習志野台8丁目	15
	市原市姉崎	15		船橋市飯山満町3丁目	15
	市原市五井	15		船橋市薬円台1丁目	15
	市原市八幡	15		船橋市田喜野井 5 丁目	15
	市原市ちはら台南6丁目	15		船橋市前原西 4 丁目	15
	市原市姉崎	15		船橋市金杉町	15

地	*D * III	標	地		標
域	調査地点名	本数	域	調査地点名	本数
	習志野市津田沼 1 丁目	15		柏市千代田 2 丁目	15
	習志野市谷津2丁目	15		柏市豊四季台3丁目	15
	習志野市大久保 1 丁目	15		柏市柏	15
	習志野市本大久保 3 丁目	15		柏市豊四季	15
	習志野市藤崎 5 丁目	15		柏市高田	15
	八千代市萱田	15		柏市根戸	15
	八千代市村上団地	15		柏市南逆井 7 丁目	15
葛南	八千代市勝田	15		柏市光ケ丘団地	15
地	八千代市八千代台東 1 丁目	15		柏市今谷上町	15
域	八千代市高津団地	15		柏市大室	15
	八千代市大和田新田	15		柏市塚崎	15
	浦安市当代島1丁目	15	東葛	柏市柏 6 丁目	15
	浦安市東野 1 丁目	15	· 島 飾	流山市長崎 1 丁目	15
	浦安市堀江1丁目	15	地	流山市宮園 2 丁目	15
	浦安市入船 4 丁目	15	域	流山市流山2丁目	15
	浦安市猫実 4 丁目	15		流山市駒木	15
	松戸市上本郷	15		流山市大字東深井	15
	松戸市松戸	15		我孫子市本町 3 丁目	15
	松戸市上本郷	15		我孫子市湖北台2丁目	15
	松戸市稔台	15		我孫子市新木野 1 丁目	15
	松戸市下矢切	15		我孫子市並木 7 丁目	15
	松戸市中根長津町	15		鎌ケ谷市初富	15
	松戸市常盤平 1 丁目	15		鎌ケ谷市西道野辺	15
	松戸市牧の原	15		鎌ケ谷市丸山2丁目	15
	松戸市西馬橋広手町	15		鎌ケ谷市東道野辺 1 丁目	15
東	松戸市新松戸 4 丁目	15		成田市土屋	15
葛飾	松戸市馬橋	15		成田市江弁須	15
地	松戸市八ケ崎3丁目	15		成田市三里塚御料	15
域	松戸市牧の原	15		成田市公津の杜 4 丁目	15
	松戸市大金平 4 丁目	15		成田市加良部 2 丁目	15
	松戸市根木内	15	印 旛	佐倉市藤沢町	15
	松戸市樋野口	15	地	佐倉市臼井	15
	松戸市秋山	15	域	佐倉市八幡台 3 丁目	15
	野田市山崎	15		佐倉市上志津	15
	野田市中根	15		佐倉市宮ノ台2丁目	15
	野田市岩名1丁目	15		四街道市大日	15
	野田市木間ケ瀬	15		四街道市鷹の台3丁目	15

地	+ + + + + + + + + + + + + + + + + + +	標	地		標
域	調査地点名	本数	域	調査地点名	本数
	四街道市大日	15		勝浦市興津久保山台の一部	15
	八街市朝日		夷隅	いすみ市作田小字相生	15
	八街市八街	15	地域	夷隅郡大多喜町石神	15
	印西市小倉台1丁目	15		館山市水岡	15
北	印西市戸神台2丁目	15	安	館山市那古	15
総	印西市大森	15	房	鴨川市和泉	15
地 域	白井市冨士	15	地域	南房総市白浜町滝口	15
	白井市根	15		南房総市富浦町原岡	15
	富里市御料	15		木更津市清見台東 1 丁目	15
	富里市七栄			木更津市東太田 4 丁目	15
	印旛郡酒々井町中央台2丁目			木更津市江川	15
	香取市佐原			木更津市根岸	15
香 取	香取市森戸		君	君津市上湯江	15
地	香取市府馬		津	君津市八重原	15
域	香取郡東庄町青馬	15 15	· 地 · 域	君津市折木沢	15
	銚子市栄町2丁目			富津市千種新田	15
	銚子市野尻町	15		富津市押切	15
海	銚子市長崎町	15		袖ケ浦市長浦駅前2丁目	15
匝地	旭市中谷里	15		袖ケ浦市大竹	15
域	旭市三川セ	15			
	匝瑳市八日市場イ	15			
	東金市求名	15			
	東金市東金新宿				
山	山武市埴谷				
武	山武市成東				
地 域	山武郡大網白里町駒込				
- 33	山武郡大網白里町四天木	15	1		
		1	1		

15

15

15

15

15

15

山武郡横芝光町目篠

茂原市下永吉

茂原市下太田

長生郡長生村水口

長生郡長南町蔵持

茂原市早野

長生地域

## 回答者の属性

## 1.性

			٦0	10	20	30	40	50	60	
	基数	構成比	٥	10		JU	40	JU		(%)
1 男性	682	45.1						45.1		
2 女性	798	52.7							52.7	
(無回答)	33	2.2		2.2						
全体	1513	100.0								

# 2 . 年 代

				10 10 20 30 40 (%)
		基数	構成比	0 10 20 30 40 (%)
1	20 代	135	8.9	8.9
2	30 代	216	14.3	14.3
3	40 代	232	15.3	15.3
4	50 代	235	15.5	15.5
5	60~64 歳	182	12.0	12.0
6	65 歳以上	480	31.7	31.7
	(無回答)	33	2.2	2.2
	全 体	1,513	100.0	

## 3.本人職業

ナンくり	14W X				0 10 00 10
			基数	構成比	0 10 20 30 40 (%)
自	1	農林漁業	18	1.2	1.2
自営業	2	商工サービス業	27	1.8	1.8
業	3	自由業	53	3.5	3.5
~~	4	農林漁業	12	0.8	0.8
従家 業族	5	商工サービス業	14	0.9	0.9
- XIX	6	自由業	17	1.1	1.1
	7	管理職	103	6.8	6.8
勤め	8	専門技術・事務職	260	17.2	17.2
人	9	販売・サービス業	170	11.2	11.2
	10	<b>労務職</b>	95	6.3	6.3
4TT	11	主婦・主夫	497	32.8	32.8
無職	12	学生	27	1.8	1.8
4박	13	その他	156	10.3	10.3
	(無	無回答)	64	4.2	4.2
	全	体	1,513	100.0	

## 4.家庭の家計を主として支えているか

	基数	構成比	0	10	20	30	40	50	60 ( %)
1 は い	750	49.6						49	0.6
2 いいえ	693	45.8						45.8	3
(無回答)	70	4.6		4.6					
全 体	1,513	100.0							

## 5. 主として家計を支えている家族の職業(本人除く)

			基数	構成比	0 10 20 30(%)				
自	1	農林漁業	15	2.2	2.2				
自営業	2	商工サービス業	32	4.6	4.6				
業	3	自由業	45	6.5	6.5				
<u> </u>	4	農林漁業	3	0.4	0.4				
従家 業族	5	商工サービス業	3	0.4	0.4				
<del>70</del> 11	6	自由業	3	0.4	0.4				
	7	管理職	96	13.9	13.9				
勤め	8	専門技術・事務職	138	19.9	19.9				
人	9	販売・サービス業	96	13.9	13.9				
	10	労務職	54	7.8	7.8				
	11	無職	194	28.0	28.0				
	( ‡	無回答)	14	2.0	2.0				
	全	体	693	100.0					

# 6 . 未既婚

不玩	XI		-0 40 00 00 40 50 00 70 00	
		基数	構成比	0 10 20 30 40 50 60 70 80 (%)
1	未婚	285	18.8	18.8
2	既婚(配偶者有)	1,025	67.7	67.7
3	既婚(配偶者離死別)	135	8.9	8.9
	(無回答)	68	4.5	4.5
	全 体	1,513	100.0	

# 7.子どもの人数

		基数	構成比	0	10	20	30	40	50	60 (%)
1 1人		213	18.4			18.	. 4			
2 2人		613	52.8							52.8
3 3人		178	15.3			15.3				
4 4人		19	1.6	1.6	ŝ					
5 5 人以上		4	0.3	0.3						
6 子どもはい7	ない	124	10.7		1(	0.7				
(無回答)		9	0.8	0.8	;					
全 体		1,160	100.0	·						

# 8.子どもの成長段階

1人の回答者が複数回答で行う設問であるため、基数・構成比ともに選択項目の合計が全体数を上回る。

		基数	構成比	0 10 20 30(%)
1	0~2歳の子ども	71	6.9	6.9
2	3歳以上の未就学の子ども	86	8.4	8.4
3	小学校・中学校在学中の子ども	179	17.4	17.4
4	高校在学中の子ども	88	8.6	8.6
5	短大・高専・各種学校・専修学校 在学中の子ども	18	1.8	1.8
6	大学・大学院在学中の子ども	74	7.2	7.2
7	学校を終えた未婚の子ども	277	27.0	27.0
8	結婚した子ども	189	18.4	18.4
9	同居している子どもはいない	217	21.1	21.1
	(無回答)	49	4.8	4.8
全位	(上記「7.子どもの人数」の1から5の計)	1,027	100.0	

## 9. 同居家族構成

		基数	構成比	0 10 20 30 40 50(%)
1	単身のみ	155	10.2	10.2
2	夫婦のみ	390	25.8	25.8
3	二世代世帯(親と子)	698	46.1	46.1
4	三世代世帯(親と子と孫)	127	8.4	8.4
5	その他	62	4.1	4.1
	(無回答)	81	5.4	5.4
	全 体	1,513	100.0	

## 10. 高齢者の同居の有無

		基数	構成比	0	10	20	30	40	50	60 ( %)
1	いる(対象者本人を含む)	715	47.3						47.	. 3
2	いない	740	48.9						48	3.9
	(無回答)	58	3.8		3.8					
	全 体	1,513	100.0							

## 11.住 宅

			基数	構成比	0 10 20 30 40 50 60 70(%)								
持	1	持家(一戸建)	945	62.5	62.5								
家	2	分譲マンション	215	14.2	14.2								
	3	民間の借家(一戸建)	35	2.3	2.3								
持	4	賃貸のアパート・マンション	149	9.8	9.8								
持家	5	公社・U R ・県市町村営住宅	78	5.2									
以	6	社宅などの給与住宅	22	1.5	1.5								
外	7	住み込み・寮・寄宿舎	6	0.4	0.4								
	8	その他	11	0.7	] ] 0.7								
	(	無回答)	52	3.4	3.4								
	全	体	1,513	100.0									

# 12. 県内居住年数

	基数	構成比	0 10 20 30 40 50 60 70 (%)
1 1 年未満	9	0.6	0.6
2 1年~3年未満	34	2.2	2.2
3 3年~5年未満	23	1.5	1.5
4 5年~10年未満	79	5.2	5.2
5 10年~15年未満	82	5.4	5.4
6 15 年 ~ 20 年未満	89	5.9	5.9
7 20 年~30 年未満	243	16.1	16.1
8 30 年以上	903	59.7	59.7
9 わからない	3	0.2	0.2
(無回答)	48	3.2	3.2
全 体	1,513	100.0	

# 12.地 域

		基数	構成比	0 10 20 30(%)
1	千葉地域	276	18.2	18.2
2	葛南地域	348	23.0	23.0
3	東葛飾地域	369	24.4	24.4
4	印旛地域	156	10.3	10.3
5	香取地域	33	2.2	2.2
6	海匝地域	40	2.6	2.6
7	山武地域	51	3.4	3.4
8	長生地域	37	2.4	2.4
9	夷隅地域	28	1.9	1.9
10	安房地域	35	2.3	2.3
11	君津地域	94	6.2	6.2
(	無回答)	46	3.0	3.0
	全体	1,513	100.0	

#### (報告書の見方)

本報告書を読む際に、次の点に留意してください。

- (1)比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が100%にならないことがある。
- (2)基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100%として算出した。
- (3)1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- (4)前回調査の設問から、分かりやすく実態に合わせたものにするため、表現等を変更 したものがある。
- (5)この調査の標本誤差は次の式によって得られる。但し、信頼度を95%とする。

$$b = 2 / 2 \frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P (1 - P)}{n}$$

b =標本誤差

N = 母集団数

n = 比率算出の基数(サンプル数)

P = 回答比率

次に、本調査の標本誤差の早見表をあげる。

回答比率(P)		10%または		20%または		30%または		40%または		50%前後	
基数(n)		90%前後		80%前後		70%前後		60%前後			
総 数	1,513人	±	2.18%	±	2.91%	±	3.33%	±	3.56%	±	3.64%
千葉地域	276	±	5.11%	±	6.81%	±	7.80%	±	8.34%	±	8.51%
葛南地域	348	±	4.55%	±	6.06%	±	6.95%	±	7.43%	±	7.58%
東葛飾地域	369	±	4.42%	±	5.89%	±	6.75%	±	7.21%	±	7.36%
印旛地域	156	±	6.79%	±	9.06%	±	10.38%	±	11.09%	±	11.32%
香取地域	33	±	14.77%	±	19.69%	±	22.56%	±	24.12%	±	24.61%
海匝地域	40	±	13.41%	±	17.89%	±	20.49%	±	21.91%	±	22.36%
山武地域	51	±	11.88%	±	15.84%	±	18.15%	±	19.40%	±	19.80%
長生地域	37	±	13.95%	±	18.60%	±	21.31%	±	22.78%	±	23.25%
夷隅地域	28	±	16.03%	±	21.38%	±	24.49%	±	26.18%	±	26.72%
安房地域	35	±	14.34%	±	19.12%	±	21.91%	±	23.42%	±	23.90%
君津地域	94	±	8.75%	±	11.67%	±	13.37%	±	14.29%	±	14.58%
男 性	682	±	3.25%	±	4.33%	±	4.96%	±	5.31%	±	5.41%
女 性	798	±	3.00%	±	4.00%	±	4.59%	±	4.90%	±	5.01%